

資料 3

精神科病院入院患者の地域移行に向けた状況調査結果について

H29. 3. 6 道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課

精神科病院に長期入院（在院期間1年以上）する精神障がい者の状況を把握し、今後の基礎資料とするため、平成28年11月1日現在を調査時点として、道内精神科病院（札幌市内の精神科病院を除く）を対象に調査を実施しました。主な調査結果は以下のとおりです。

- 1 調査対象先
道内84精神科病院 [札幌市内の精神科病院を除く]
- 2 調査票回収状況
道内59精神科病院 [H29. 3. 1時点] (回収率：約70%)

3 主な調査結果

* 病院での入院患者（在院期間1年以上の状況）

・ 調査票の提出のあった59精神科病院のうち、5病院は休床中であることから、患者が入院していると回答があったのは54病院であった。54病院すべて、在院期間1年以上の入院患者がいる状況となっており。最も少ないところで1人。最も多いところで261名あった。

[54精神科病院合計]

全入院患者数	6351人
うち在院期間1年以上	3574人

※全入院患者のうち、56.3%が在院期間1年以上

* 在院期間1年以上の入院患者がいる場合のその情報

ア 性別

・ 在院期間1年以上の入院患者3574人について、男性が1459人、女性2115人となっている。

男性	1459人	40.8%
女性	2115人	59.2%
合計	3574人	100.0%

イ 年齢

・ 在院期間1年以上の入院患者3574人の男女別の年齢構成は以下のとおりである。
・ うち高齢者（70歳以上）は、男性合計1459人中665人で、45.5%を占めている。女性合計2115人中1317人で、62.3%を占めている状況となっている。

(男性)

年齢構成	人数	構成比
10歳台	1人	0.1%
20歳台	11人	0.8%
30歳台	44人	3.0%
40歳台	109人	7.5%
50歳台	207人	14.2%
60歳台	422人	28.9%
70歳台	382人	26.2%
80歳台	236人	16.1%
90歳台以上	47人	3.2%
合計	1459人	100.0%

(女性)

年齢構成	人数	構成比
10歳台	3人	0.1%
20歳台	6人	0.3%
30歳台	32人	1.5%
40歳台	85人	4.0%
50歳台	170人	8.0%
60歳台	502人	23.8%
70歳台	514人	24.3%
80歳台	557人	26.4%
90歳台以上	246人	11.6%
合計	2115人	100.0%

ウ 疾患

- ・在院期間1年以上の入院患者3574人の疾患状況は、以下のとおりである。
- ・最も多いのは、「7 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想型障害」の1991人で、全体の55.7%を占めている。
- ・次に認知症関係（下記項目1～3合計）が926人で、26%を占めている状況である。

[道]

疾患状況	人数	構成比
1 アルツハイマー病型認知症	582人	16.3%
2 血管性認知症	88人	2.5%
3 アルツハイマー病型認知症、血管性認知症以外の症状性を含む器質性精神障害	256人	7.2%
4 アルコール使用による精神及び行動の障害	87人	2.4%
5 覚醒剤による精神及び行動の障害	1人	0.1%
6 アルコール、覚醒剤を除く精神作用物質による精神及び行動の障害	12人	0.3%
7 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想型障害	1991人	55.7%
8 気分（感情）障害	259人	7.2%
9 神経症状障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	54人	1.5%
10 生理的障害及び身体的要因に関連した症候群	8人	0.2%
11 成人の人格及び行動の障害	8人	0.2%
12 精神遅滞	89人	2.5%
13 心理的発達障害	7人	0.2%
14 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	0人	0.0%
15 てんかん	60人	1.7%
16 その他	72人	2.0%
17 無回答	0人	0.0%
合計	3574人	100.0%

※参考「札幌市」

人数	構成比
299人	10.9%
69人	2.5%
225人	8.2%
63人	2.3%
5人	0.2%
12人	0.4%
1674人	60.8%
150人	5.4%
20人	0.7%
2人	0.1%
6人	0.2%
115人	4.2%
7人	0.3%
1人	0.0%
17人	0.6%
86人	3.1%
2人	0.1%
2753人	100.0%

※認知症分（上記項目1～3）

道：合計926人 26%

札幌市：合計593人 21.6%

エ 入院形態

- ・在院期間1年以上の入院患者3574人の入院形態は、以下のとおりである。
- ・最も多いのは、「ア 任意入院」の2654人で、全体の74.3%を占めている。

[道]

入院形態	人数	構成比
ア 任意入院	2654人	74.3%
イ 措置入院	3人	0.1%
ウ 医療保護入院	916人	25.5%
ウ-1 家族等のうちいずれかの者の同意	847人	23.6%
ウ-2 市町村長同意	69人	1.9%
エ 応急入院	0人	0.0%
オ その他の入院	1人	0.1%
合計	3574人	100.0%

※参考「札幌市」

人数	構成比
1357人	49.3%
2人	0.1%
1240人	45.0%
—	—
—	—
0人	0.0%
154人	5.6%
2753人	100.0%

オ 在院期間

- ・在院期間1年以上の入院患者3574人の在院期間は、以下のとおりである。
- ・最も多いのは、「⑤ 5年以上～10年未満」の675人で、全体の18.9%を占めている。

[道]

※参考 [札幌市]

在院期間	人 数	構成比	人 数	構成比
① 1年～1年6か月未満	399人	11.2%	282人	10.2%
② 1年6か月～2年未満	321人	9.0%	198人	7.2%
③ 2年～3年未満	491人	13.7%	352人	12.8%
④ 3年～5年未満	629人	17.6%	425人	15.4%
⑤ 5年～10年未満	675人	18.9%	646人	23.5%
⑥ 10年～20年未満	532人	14.9%	431人	15.7%
⑦ 20年以上	527人	14.7%	418人	15.2%
⑧ 無回答	0人	0.0%	1人	0.1%
合 計	3574人	100.0%	2753人	100.0%

カ 出身市町村名（住民票所在地）

- ・在院期間1年以上の入院患者については、精神科病院所在地又は近郊市町村を出身とする方が多いが、病院によっては全道それぞれの地域から入院があるところや道外からもある状況となっている。

（出身市町村例）

例1：道東の精神科病院（入院患者143人、在院期間1年以上47人）

出身市町村名	帯広市 39人、 十勝総合振興局管内町村 8人
--------	----------------------------

例2：道南の精神科病院（入院患者39人、在院期間1年以上38人）

出身市町村名	函館市 25人 渡島総合振興局管内市町村 11人 檜山振興局管内町村 2人
--------	---

例3：道北の精神科病院（入院患者114人、在院期間1年以上63人）

出身市町村名	旭川市 53人 上川総合振興局管内市町村 6人 空知総合振興局管内市町村 1人 宗谷総合振興局管内市町村 1人 留萌振興局管内市町村 1人 道外 1人
--------	--

- ・また、出身市町村で多い上位5カ所は、次のとおりである。

岩見沢市	295人
苫小牧市	279人
芦別市	167人
旭川市	163人
小樽市	149人